



2019年5月7日
東日本旅客鉄道株式会社
八王子支社

2019年度「踏切事故^{ゼロ}運動」の実施について

JR東日本八王子支社では、内閣府、国土交通省等が主催する「2019年春の全国交通安全運動」に協賛し、踏切を通行する通行者やドライバーに対して、交通ルールの遵守と交通事故防止を呼びかける「踏切事故^{ゼロ}運動」を実施しております。管内2箇所の踏切で通行する歩行者やドライバーに対してリーフレット等を配布するほか、甲府駅コンコースにおいて駅ご利用のお客さまに模擬の踏切支障報知装置を体験していただきます。

1 活動日時及び場所

- (1) 日時：2019年5月14日（火）11時00分～12時00分
場所：東京都国立市谷保5018番地 南武線 矢川～谷保駅間
天神前踏切（谷保駅から徒歩3分）
- (2) 日時：2019年5月14日（火）10時00分～11時00分
場所：東京都八王子市寺町9番地 中央本線 八王子～西八王子駅間
相模街道踏切（八王子駅から徒歩10分）
- (3) 日時：2019年5月14日（火）11時00分～12時00分
場所：山梨県甲府市丸の内一丁目1番地
甲府駅コンコース（改札口前）

2 具体的な運動内容

八王子支社では警察のご協力も頂き、上記箇所にて通行者、ドライバーに対して警視庁が作成したリーフレット及びJRが用意したポケットティッシュを、警察（立川・八王子警察署）、JR社員とで配布、啓発活動を行います。また甲府駅コンコースでは、踏切内において異常を認めた際には躊躇することなく列車を止めていただくために、模擬の踏切支障報知装置を用いて、実際に踏切非常ボタンを押す体験をしていただきます。



天神前踏切にてドライバーに配布
（イメージ）



駅コンコースにて模擬体験（イメージ）